

名古屋文理大学との連携の実績（平成26年度）

課名	連携事業名	連携事業の内容
企画政策課	稲沢市行政改革推進委員会	情報文化学部PR学科長の栗林芳彦教授に行政改革推進委員会の委員長として、行政経営改革プランの策定に関する審議、同プランの進捗状況に対する検証、行政評価の外部評価の実施など、市の行政改革の推進に関する重要事項について調査審議していただいた。
祖父江支所	こども科学実験教室	祖父江支所地区まちづくり推進協議会主催で、名古屋文理大学サイエンスサークルの学生が色々な科学実験を行ない、こどもたちに科学の不思議・楽しさを学び興味を持ってもらった。
財政課	稲沢市の財政	学生が通学する稲沢市の財政を学ぶとともに、学生の目を通して市民に稲沢市の財政状況に対する理解を深めていただくことを狙いとして、PR学科の栗林ゼミの学生が、市の財政状況をわかりやすく説明する冊子「いなっぴーと学ぶ稲沢のお金の流れ」を作成した。冊子は市のホームページでも公開した。
福祉課 (社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会)	稲沢夏まつり学生ボランティア	稲沢夏まつりで出展ブースの手伝い、ごみ分別等、ボランティアとして参加協力していただいた。
福祉課	稲沢市地域自立支援協議会	情報メディア学科の井上治子准教授に稲沢市地域自立支援協議会の委員として、地域の障害福祉に関するネットワークの構築や社会資源の開発など障害福祉に関するシステムづくりに対するご意見をいただいた。
福祉課	稲沢市福祉施設指定管理者候補者選定委員会	指定管理者制度導入施設のうち福祉保健部所管施設の指定管理者候補者選定に際し、情報文化学部PR学科長の栗林芳彦教授に選定委員会の委員長として専門的見地から選定審査していただいた。
保健センター	いきいきいなざわ・健康21計画策定	稲沢市民の健康に関する施策の効果的な推進を図るため、健康生活学部健康栄養学科の後藤千穂准教授に「いきいきいなざわ・健康21計画」策定委員として、3回の策定委員会で専門的な立場からご意見をいただいた。
保健センター	健康フェスティバル	健康フェスティバルのヘルスメイトコーナーにおいて、健康生活学部健康栄養学科の後藤千穂准教授と後藤ゼミの学生がヘルスメイトと一緒に食育に関するイベントの企画・運営に携わるとともに、当日も参加協力いただいた。
保健センター	ヘルスメイト総会時の講演	ヘルスメイト(食生活改善推進員)の資質向上のため、ヘルスメイト総会時に、健康生活学部健康栄養学科准教授にご講演いただいた。
商工観光課	稲沢あじさいまつり学生ボランティア	稲沢あじさいまつりで以下の業務について学生にボランティアとして協力していただいた。 ご当地キャラブースにての物販手伝い・折り紙コーナー補助スタッフ・ステージ補助(会場整理や搬入補助) ・アンケート回答者への苗配布コーナーの人員整理
商工観光課	そぶえイチョウ黄葉まつり学生ボランティア	そぶえイチョウ黄葉まつりで以下の業務について学生にボランティアとして協力していただいた。 受付・抹茶コーナー手伝い・コースター作り補助・絵手紙作り補助

名古屋文理大学との連携の実績（平成26年度）

課名	連携事業名	連携事業の内容
商工観光課	稲沢市ご当地検定	情報メディア学科の江草普二准教授に稲沢市ご当地検定審査会の会長として、検定の実施方法等について有識者の立場から検討審議していただくとともに、審査会の取り回しをしていただいた。 また、大学として検定の実施を周知していただき、広く学生にも参加していただいた。
庶務課	教育委員会外部評価委員会	教育行政における点検及び評価を行うにあたり、田川隆博准教授に委員長として 専門的・客観的立場からご意見をいただいた。
生涯学習課	成人教育事業	各専門分野について講座講師を依頼した。 『寿教室』 高齢者が自由な時間を有意義に活用し、毎日をいきいきと過ごす一助となることを目的とする。 【平成25年度】 ・「健康・栄養情報の見方、考え方」 後藤千穂准教授 ① ・「食がもたらすアクティブライフ～五感を研ぎ澄まそう～」 石川豊美准教授 ② 【平成26年度】 ・「医食同源～先人の知恵に学ぶ～」 石川豊美准教授 ③
		『成人大学』 学ぶ喜びと楽しさ・ゆとりある生き方を求めることを目的とする。 【平成26年度】 ・「オペラの楽しみ方」 栗林芳彦教授 ④ ・「食事と体質～遺伝子から見た食事」 佐藤浩教授 ⑤
生涯学習課	文化講座(共催事業)	文化に親しみ、教養を高めるための講座を共催した。 『文化講座』 【平成25年度、平成26年度】 「iPadで楽しむ親子英語学習」 尾崎志津子助教 (内容)誰でも自宅で気軽に英語を学習できる方法を学ぶ機会を提供。
生涯学習課	文化行政懇話会委員	文化施策の充実及び文化行政の推進を図るため、有識者として情報メディア学科の森博教授に文化行政懇話会の委員を委嘱(大学教員の活用)
生涯学習課	生涯学習推進会議委員	生涯学習の推進について研究を行うとともに、生涯学習の総合的な推進を図るため、有識者として情報文化学部PR学科長の栗林芳彦教授に生涯学習推進会議の委員を委嘱(大学教員の活用)

名古屋文理大学との連携の実績（平成26年度）

課名	連携事業名	連携事業の内容
図書館	図書館の相互利用サービス	大学図書館と市図書館が所蔵する図書の相互利用サービスを実施 【平成25年度】 大学への貸出(9件24冊)、大学からの借用(17件22冊) 【平成26年度(12月末現在)】 大学への貸出(9件13冊)、大学からの借用(2件3冊)
美術館	稲沢市美術館大学パートナーシップ事業	学生、教職員の人数に応じた年会費を納入していただき、学生証、教職員証の提示により、稲沢市荻須記念美術館の常設展及び稲沢市主催の特別展を無料で鑑賞できる。 【平成25年度】 学生228人、教職員30人、計258人 【平成26年度(平成27年1月末現在)】 学生230人、教職員23人、計253人 美術館と大学の協議により提携を深める事業を行う。 ① フレッシュマンセミナー 新しく入学した学生に、稲沢市荻須記念美術館を観覧していただいた。〔学生68人、教職員7人〕 ② 稲沢市民展ポスター 学生デザイン 稲沢市民展を広くPRし、多くの方々に応募、観覧していただくために、名古屋文理大学情報メディア学部情報メディア学科の学生に市民展ポスターのデザインを考案していただいた。
消防本部総務課	稲沢市消防団PR活動	大学祭の際に、学生に対する消防団PR活動を事務局の協力を得て実施した。
市民病院管理課	稲沢まつり協賛・健康フェスティバル	来場者に対する健康チェック
市民病院管理課	管理栄養士臨地実習	稲沢市民病院食事療法科での臨地実習
市民病院管理課	糖尿病教室への参加	糖尿病についてのゼミ課題及び研究のため、稲沢市民病院で実施する糖尿病教室に参加した。